



令和4年12月16日  
内閣府沖縄担当部局

## 令和4年度北部振興事業の実施について（第5回）

### 1. 事業の概要

北部12市町村等の要望に基づき、産業の振興、定住条件の整備に資する事業を実施。

### 2. 今回配分の状況（国費ベース）

非 公 共 事 業

新規 1 事業

今回配分額 0.3 億円

※詳細は別添資料のとおり

（参 考）

<予算計上>

○沖縄北部連携促進特別振興事業費（非公共事業） 令和4年度予算額44.5億円  
・補助率：8／10

<今回の配分の考え方>

○沖縄県の均衡ある発展を図る観点から北部地域の振興に資する事業に対し配分する。  
○配分対象の事業は、北部12市町村から北部地域の振興に資するものとして要望されたもの。

\* 問合せ先 \*

政策統括官(沖縄政策担当)付  
(担当 鈴木、加藤)  
電話 03-6257-1693

## 令和4年度に実施する振興事業について

令和4年12月16日

## 【非公共事業】

テーマ：産業の振興

〔新規〕

事業名 (事業主体)	計画期間	令和4年度事業費 (うち国費)
松田地区観光業農業振興事業 (宜野座村)	令和4年度 ～ 令和6年度	39百万円 (31百万円)
<p>宜野座村松田地区は沖縄本島東側に位置しており、自然豊かできれいな海岸が残っていることから、近年リゾートホテルの建設や海洋レジャー等の参入により観光業の中心的地域として大きな役割を担っている。</p> <p>また、農業も盛んで、さとうきびを主体に、野菜・花き・果樹等が栽培されており、主要な観光拠点施設でもある道の駅「ぎのざ」へ農産物を販売するなど産業振興にも寄与している。</p> <p>一方で、大雨の際には畑の土壌が流出し、赤土となって海岸に到達することが多く、このことが景観の悪化につながり、観光振興の障害となっている。また、赤土の流出は、農業振興の観点からは肥沃な耕土の流出となり、農業の生産力の低下の一因となっていることから、海洋環境の改善及び耕土の流出に係る対策が必要である。</p> <p>よって、耕土循環施設を整備し、堆積したしゅんせつ土を循環させる取組を推進する事で、土壌機能を回復させ、作物の生産を維持・向上させると共に、海洋環境への負担を軽減させ、観光業と農業が連携し持続可能な産業振興を図る。</p> <p>(担当省庁) 内閣府</p>		

# 令和4年度 北部振興事業(非公共)(5次配分)配分事業箇所位置図

